

**砺波市新庁舎整備基本設計等業務
事業者選定公募型プロポーザル審査結果と講評**

砺波市新庁舎整備基本設計事業者選定委員会

令和8年3月24日に開催の砺波市新庁舎整備基本設計等業務事業者選定公募型プロポーザル（以下「本プロポーザル」という。）において、以下のとおり設計候補者を選定しましたので報告します。

1 審査結果

(1) 一次審査

本プロポーザルに参加表明のあった4者に対し、砺波市新庁舎整備基本設計事業者選定委員会（以下「本選定委員会」という。）において、参加資格や実績・体制など要件を満たしていることを確認しました。

(2) 二次審査

砺波市新庁舎整備基本設計等業務事業者選定公募型プロポーザル実施要領に基づき、プレゼンテーション及びヒアリング審査を実施し、設計候補者と次点候補者を選定しました。

順位	参加者名	得点合計
設計候補者	株式会社 みかんぐみ一級建築士事務所	366
次点候補者	株式会社 三四五建築研究所	359

2 選定委員

所属等	氏名
砺波市 副市長	島田 繁則
砺波市 企画総務部長	坪田 俊明
砺波市 福祉市民部長	横山 昌彦
砺波市 建設水道部長	老 雅裕
砺波市 財政課長	河合 実

3 経過

令和12年度の新庁舎の供用開始を目指し、令和9年度に基本設計先行型DB方式により発注するため、基本設計等業務の受託者を本プロポーザルにおいて選定しました。

内容	日時
公告日	令和8年1月13日（火）
一次審査書類の提出期限	令和8年2月10日（火）午後5時まで
一次審査結果の通知	令和8年2月17日（火）
二次審査書類の提出期限	令和8年3月10日（火）正午まで
二次審査	令和8年3月24日（火）午後
審査結果の通知	令和8年3月31日（火）

4 審査講評

本プロポーザルは、砺波市新庁舎整備基本設計等業務（以下「本業務」という。）の受託者を選定するために実施しました。

(1) 一次審査

本プロポーザルに参加表明のあった4者について、業務実績、配置予定技術者の保有資格について参加要件を満たしていることを確認しました。

(2) 二次審査

砺波市新庁舎整備基本設計等業務委託公募型プロポーザル審査要領に基づき、業務実施方針及び3つのテーマに対する技術提案を基に、プレゼンテーション及びヒアリング審査を実施し、設計候補者と次点候補者を選定しました。

《審査評価の配点》

項 目	配点(点)
① 業務実施方針	10
② DB事業に関する提案	10
③ 〈テーマ1〉災害時の業務継続性	10
④ 〈テーマ2〉環境配慮・ユニバーサルデザイン	20
⑤ 〈テーマ3〉機能性・経済性	30
⑥ その他	10
⑦ 見積額	10

本選定委員会委員（5人）が審査評価の配点による審査を行い、合計点を結果としました。そのうち、基本設計、DB選定支援及び意図伝達の見積額については、上限額の90%を下回る提案があったため、（別紙）審査要項価格点数表の（2）により、配点しました。

審査評価の項目に掲げる業務実施方針やDB事業に関する提案については、ハード整備以外にも行政サービスや職場環境のアップデート等のソフト支援、砺波市新庁舎整備事業を補完する技術者のほか、テーマごとの項目については、ハード整備におけるデザインやアイデアだけでなく、具体的な見通しと実行力を重要視しました。

このほか、砺波市新庁舎整備基本構想等で示すように、敷地配置計画や防災対応には様々な制約があることに加え、窓口BPRや住民情報システムの標準化等による業務の変化、将来的な職員数、業務内容の変動など、全てを予測することが容易ではないことから、設計候補者の選定にあたっては、既存の事例に拘らず、本市と共に検討を行い、更にDB方式の発注に対する技術的な支援についてヒアリングをしました。

審査の過程においては、より現実的なスケジュールと具体的な方法を示した項目が高評価となりました。

設計候補者は、窓口BPRやDX等の課題に対する具体的な支援方法、ZEB化に向けたBEI値や概算コストの段階的なチェック等を含めたスケジュールを提案いただきました。また、DB方式の発注に向けた資材高騰や人材不足等に対し、ゼネコンへのヒアリング調査の実施など、具体的な方法の提案でありました。

次点候補者は、自然風土を把握した県内事業者として、スケジュールや外構計画に対し、

誠実で実現性の高い提案であったほか、本市の伝統技術や歴史を考慮し、事業推進の支援体制を示されてありました。

また、残りの2者を含め、本事業の経過、周辺環境や敷地の特徴を読み込み、魅力的な平面や配置計画の提案でありました。特に、扇状地である本市の地盤状況は比較的良好であり、免震構造を採用した場合の構造方式についても多彩な提案であったことから、構造計画の重要性を再認識しました。なかでも、設計候補者の構造方式に対しては理解しやすく、万一、地震災害を受けた後も、免震構造のメンテナンス等に関する考察が優れているものでありました。

災害対応については、各者より具体的な提案であったものの、運用に関する課題では自治体ごとに状況が異なり一般解がないことから、今後は、本市の特徴をよく理解し、具体的な対処方法を模索しながら整理していく必要を感じました。

設計候補者及び次点候補者はいずれも優れた提案でありましたが、テーマ2においてZEB化への段階設定が現実的であり、テーマ3におけるコストコントロールにおいて高い評価が得られたことから、選定委員5人のうち3人が設計候補者の提案を最も高く評価しました。

また、人口減少や自然災害の頻発、環境に向けた取組みなどの課題に向き合い、新庁舎整備の基本方針を進めていくイメージを持つことができたことから、設計候補者及び次点候補者を選定しました。

最後に、本プロポーザルに御参加の事業者におかれては、貴重な時間を割き、真摯に取り組んでいただきましたことに対し、心から御礼を申し上げます。

5 担当部署（事務局）

砺波市企画総務部財政課新庁舎整備室 構、佐伯（砺波市役所1号別館2階）

〒939-1398 富山県砺波市栄町7番3号

電話：0763-33-1579（直通）

FAX：0763-33-1468

E-mail：zaisei@city.tonami.lg.jp

URL：https://www.city.tonami.lg.jp/info/65740p/#gsc.tab=0

(別紙) 審査要項価格点数表

(1) 見積金額(税抜き)の最低価格が51,500,000円の90%以内の場合

計算	価格	点数
51,500,000 × 99% + 1円以上～	50,985,001 ～	0
51,500,000 × 98% + 1円以上～	50,470,001 ～ 50,985,000	1
51,500,000 × 97% + 1円以上～	49,955,001 ～ 50,470,000	2
51,500,000 × 96% + 1円以上～	49,440,001 ～ 49,955,000	3
51,500,000 × 95% + 1円以上～	48,925,001 ～ 49,440,000	4
51,500,000 × 94% + 1円以上～	48,410,001 ～ 48,925,000	5
51,500,000 × 93% + 1円以上～	47,895,001 ～ 48,410,000	6
51,500,000 × 92% + 1円以上～	47,380,001 ～ 47,895,000	7
51,500,000 × 91% + 1円以上～	46,865,001 ～ 47,380,000	8
51,500,000 × 90% + 1円以上～	46,350,001 ～ 46,865,000	9
51,500,000 × 90%	46,350,000	10

(2) 見積金額の最低価格が51,500,000円の90%を超えて下回った場合

A: 見積り額の最低価格

B: 51,500,000円(税抜き)

Aを10点とし、(B-A)の1/10の監査の価格帯ごとに1点ずつ減点する。

価格	点数
A + {(B - A) × 9/10円} + 1円以上～ B以下	0
A + {(B - A) × 8/10円} + 1円以上～ A + {(B - A) × 9/10円}以下	1
A + {(B - A) × 7/10円} + 1円以上～ A + {(B - A) × 8/10円}以下	2
A + {(B - A) × 6/10円} + 1円以上～ A + {(B - A) × 7/10円}以下	3
A + {(B - A) × 5/10円} + 1円以上～ A + {(B - A) × 6/10円}以下	4
A + {(B - A) × 4/10円} + 1円以上～ A + {(B - A) × 5/10円}以下	5
A + {(B - A) × 3/10円} + 1円以上～ A + {(B - A) × 4/10円}以下	6
A + {(B - A) × 2/10円} + 1円以上～ A + {(B - A) × 3/10円}以下	7
A + {(B - A) × 1/10円} + 1円以上～ A + {(B - A) × 2/10円}以下	8
A + 1円以上 A + {(B - A) × 1/10円}以下	9
A	10